

## 在宅医療の充実に向けた取組み事業例

事業例	※アンケート「(1) H30 取組み実績」「(2) R1 取組み予定」にご回答いただく際には、以下をご参照の上、「①目的・内容」「②対象者」を明記下さいますようお願いいたします。	
	目的・内容	対象者
1 在宅医（かかりつけ医）育成のための研修	在宅医のより一層のスキルアップを図るため、研修を行う（専門分野の研修を含む）	在宅医師（すでに在宅医療に取り組んでいる医師）
2 新規在宅医養成のための研修	在宅医療従事医師の充実を図るため、在宅医療にかかる研修（座学、同行訪問等）を行う	新たに在宅医療に取り組む意向がある医師
3 在宅医療に係る医療連携体制の充実	在宅医療連携体制（病診連携）の充実を図るため、在宅患者の退院調整や急変時の入院受入等の体制整備を行う	医療機関、在宅医療関係者（多職種）
4 多職種連携体制の充実	在宅患者の日常療養生活の支援・看取り提供体制の充実を図るため、医療側・介護側の合同の懇話会や連携体制の基盤整備を行う（ICT連携を含む）	医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、ケアマネ等
5 在宅医療・介護の連携体制充実	地域の特性に応じた地域包括ケアシステムを構築するため、在宅医療・介護の連携体制の充実を図り、推進方策の検討を行う （ICT連携を含む）	在宅医療従事者、介護職
6 在宅看取り提供体制の充実	ACP（アドバンス・ケア・プランニング）を踏まえた、在宅看取り提供体制の充実を図るため、主治医・副主治医の当番医制度等の基盤整備を行う（ICT連携を含む）	かかりつけ医（主治医）、当番医（副主治医）、訪問看護師等
7 在宅医療推進協議会の設置・運営	地域の在宅医療の推進を図るため、「在宅医療推進協議会」を設置、協議を行うことで推進方策を検討する	在宅医療関係者等（多職種）
8 在宅医療に関する住民への普及・啓発	在宅医療に対する市民の認知度を上げ、地域包括ケアシステムを推進するため、在宅医療に関する（かかりつけ医、ACP等）市民フォーラムを開催する。	県民
9 課題把握のためのアンケート調査・分析	地域課題を把握・精査し、地域の在宅医療の推進を図るため、アンケートを実施し、分析結果を踏まえた取組み方針を協議する	医療機関・在宅医療関係者（多職種）

事務連絡  
平成 31 年 2 月 7 日

兵庫県医師会長  
兵庫県病院協会長  
兵庫県民間病院協会長  
兵庫県歯科医師会長  
兵庫県薬剤師会長  
兵庫県看護協会長  
兵庫県介護支援専門員協会長  
兵庫県がん診療連携協議会長

御中

兵庫県健康福祉部健康局医務課長

在宅医療の充実に向けた取組の進め方について（周知）

平素より、本県医療行政の推進に格別のご配慮を賜り誠にありがとうございます。

このたび、標記のことについて厚生労働省より通知がありましたので、別添のとおりお知らせいたします。

今後、通知内容を踏まえ、関係団体等の在宅医療における現状や課題、取組予定等を集約し、関係者間で共有したうえで、計画的に在宅医療の推進に向けた取組を実施できるよう、関係者共通のスケジュールを策定し、課題解決に向けたロードマップ等の作成を進めていく予定としております。

つきましては、今後、上記内容にかかる照会をご依頼する予定としておりますので、その際にはご協力賜りますようお願いいたします。

兵庫県健康福祉部健康局医務課企画調整班（担当：福島）

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL 078-341-7711（内線 3222） FAX 078-362-4267

Mail Ryou\_Fukushima@pref.hyogo.lg.jp